

報道関係各位

2019年6月10日

プレスリリース

## 地図から読み解く自然災害のリスク

—自然災害は、土地の成り立ちと利用方法のミスマッチング—

測量行政機関として、また、日本国の基本図である「地形図」の発行元としてよく知られている国土地理院は、1869年6月（明治2年5月）に設立された民部官庶務司戸籍地図掛を起源とし、今年で150年を迎えます。それを記念し日比谷カレッジでは、地図から自然災害のリスクを読み解く講座を開催します。

自然災害はかつて川が流れていた場所などの土地の特性とその利用方法が合わないことでリスクが高まります。本講座では国土地理院のウェブサイトにある地図から、そこがどのような土地であるかを説明し、過去の被災事例を基に、どのような場所がどのような災害を受ける危険性が高いのかを具体的に紹介します。

おとい こうせい

**講師** 乙井 康成（国土交通省 国土地理院 関東地方測量部長）

北海道大学大学院理学研究科修士課程平成元年修了。同年、国土地理院入省、これまでVLBI（星からの電波を利用して1000 km以上離れた距離でも測ることのできる測量）、湖沼の深さ等を測る測量、地図作成に係る国際技術協力、測量法改正、三次元GISデータ作成方法の研究などを担当。平成30年10月より現職。



### 開催概要

- 日時：2019年7月11日（木）19:00～20:30（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：500円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、
  - ① 講座名、② お名前（ふりがな）、③ 電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、中村 nakamura-shoko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341

ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/